

暮らしに彩りを添える JAマガジン「ジャン」 JAN

特集

こんにちは

Hello

生産者さん

トマト農家
山崎茂喜さん



no.568
7
JULY 2025

JA能美

暮らしに彩りを添える
JAマガジン「ジャン」 JAN 2025年7月号 no.568
発行日：2025年7月10日 発行：能美農業協同組合 代表理事組合長 作田 実喜秋 印刷：鶴川印刷株式会社 編集：総務部 総務人事課

初めての野菜作りをサポート!

大根栽培 基礎講習会 参加者募集



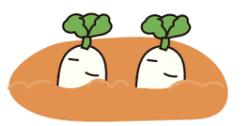
この度、大根に特化して野菜作り初心者の方を対象に、基本から「なるほど!」な育て方のノウハウを解説します。この機会に、野菜作りの一歩を踏み出してみませんか? 皆様のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ先 園芸振興課 しょうだ TEL: 0761-57-2655 FAX: 0761-57-3224
Email: engei@nomi.is-ja.jp

8月6日(水)
10:30~11:30
営農経済総合センター

持ち物 不要 参加費 無料

お申込み方法
JAグリーン能美・各支店窓口に
申込用紙がございますので
ご提出ください。
FAXやメールでの
お申し込みもOKです!



**★はいちやく★
配置薬 劇場**
~あつて良かった置き薬~

ドラッグストアが近くに
なくて、薬をなかなか
買いに行けないなあ...

田舎だから
仕方ないわ...

一人暮らしだから、
体調が悪くなっても
自分で薬を買いに
行けないかも...

急な発熱が
怖い...

万が一に備えて、
防災グッズとして
救急用品も置いて
おきたいわね...

そんな時に
役立つものが
ありますよ!

皆様のお悩みは全て
「クミアイ家庭薬」が
解決♪中身のお薬はお客様
にとって必要なセットに
カスタマイズでき
ますよ! 置き薬いっ!

協同薬品工業株式会社 石川営業所 金沢市疋田2-113 お問い合わせ 平日9時~17時 TEL (076)258-9339

- JA能美** あなたの暮らしのそばに
- 本店 石川県能美市粟生町ヨ1番地 ☎(0761) 57-3505
 - 中央支店 ☎(0761) 57-0036
 - 寺井支店 ☎(0761) 57-1141
 - 辰口支店 ☎(0761) 51-3115
 - 川北支店 ☎(076) 277-1288
 - 監査室、総務部 ☎(0761) 57-3505
 - JAグリーン ☎(0761) 57-4831
 - 金融共済部 金融部門 ☎(0761) 57-3505
 - 農業機械課 ☎(0761) 57-2654
 - 共済部門 ☎(0761) 57-3508
 - 自動車課 ☎(0761) 57-2653
 - 営農経済部 営農部門 ☎(0761) 57-2655
 - 本店セルフ給油所 ☎(0761) 57-4292
 - 経済部門 ☎(0761) 57-2288
 - 辰口セルフ給油所 ☎(0761) 57-4710
 - 川北給油所 ☎(076) 277-1789
 - LPガスセンター ☎(0761) 51-5525
 - 加工センター ☎(0761) 57-1140
 - 葬祭センター ☎(0761) 57-4004
 - 配送センター ☎(0761) 52-0531

ホームページ
www.is-ja.jp/nomi/



Instagram
情報発信中!
Instagramでも





こんにちは
Hello
生産者さん



実や花を大きくするために茎の先端を切り取ったり、余分なわき芽を取る摘心をおこなうことで美味しいトマトが実ります。

水稲とトマト農家の山崎茂喜さん



「フルティカ」は、食べやすい大きさでフルーツのような甘さ。

安心安全、手間暇惜しまず。

山崎さんご自慢の美味しいトマト

今年初めて在来種のクロマルハナバチを使った受粉に挑戦！受粉作業の省力化に成功しました。こちらは蜂の巣箱です。



甘みは増すが病気にかかりやすくなり、水を与えすぎれば甘みが落ちてしまいます。水の管理を試行錯誤することで美味しいトマトができるようになりました。

現在、中玉トマトの「フルティカ」を約千株。大玉トマトは「桃太郎ネクスト」(冬春作)と「麗月」(夏秋作)合わせて約四千株を園芸用ハウス5棟で栽培しています。収穫のピークは6月中旬の暑くなる頃。ハウス内の作業は暑さとの戦いとなり、少しでも気温が低い時間帯にと、朝5時半頃から収穫をおこなっています。

山崎さんのトマト栽培のこだわりは、安心して食べていただけることを第一に考え、手間暇かかってでも極力消毒を減らしていることです。

「トマト栽培は、大変な事も多くありますが、皆さんから『美味しい』と言われると疲れが吹き飛び、何よりも嬉しいですね。」と話す山崎さん。今年も美味しいトマトが皆さんの食卓に彩りを添えてくれます。

山崎さんのご実家は、元々養豚業を営まれていました。山崎さんは家業を継ぐ決意で、畜産を学ぶために大学に進学されました。しかし、ご両親からは、家業を継がず自分の道を選びなさいと告げられたそうです。将来に就くべき仕事に迷っていた大学2年。小松市でトマト栽培を営む農家さんと出会いました。それがきっかけとなり、山崎さんはトマト栽培の道へ進むこととなり、現在に至ります。

トマト栽培は、実や花を大きくするために、新しく伸びてくる茎・枝を途中でつみ取る摘心をおこなうことや、水やりの加減が美味しさの鍵となります。水を減らせば

能 美市秋常町
で水稲とト
マトを栽培
されている山崎茂喜
さんのハウスにお伺い
しました。取材に訪れた
のは6月中旬。この日は夏
前にして30度近くになる蒸し
暑い日でした。暑さの訪れと共
に本格的なトマトの収穫が始まります。



酸味・甘み・うま味のバランスが良い「桃太郎ネクスト」

JAGグリーン能美 能美の市では、年中通して様々な野菜やお米が並んでいます。多種多様な季節の野菜を皆さんにご提供できるのも、生産者さんのおかげなんです。ということで、食卓を支えてくれている生産者さんをご紹介します。



総代会組合長ご挨拶

6

月21日(土)に第27回通常総代会が根上総合文化会館で開催されました。

総代数529名のうち本人出席223名、書面議決書196名の419名の出席者が確認され、中出代表理事専務が開会を宣しました。

作田代表理事組合長は開会の挨拶で「令和6年度は、能登半島地震やその後の豪雨災害といった大規模な自然災害に翻弄された一年となりました。能登地区に対しては今後も復旧支援を続けてまいります」と述べ、被災地に寄り添う姿勢を強調しました。

た。そのほか米価高騰の問題にも触れ、「今後も適正価格の形成に取り組みます。誤った情報に惑わされず、冷静な対応をお願い申し上げます」と述べました。

また、「今後は第9次中期経営計画に基づき、地域と組合員のために活動を進めるほか、加賀地区JAの合併については課題があるため、新たな枠組みを模索していきます。組合員の皆様にはご理解とご支援をお願い申し上げます」と挨拶しました。

6議案と3報告は総代の中から選出された中央支店総代の近藤 芳功氏が議長を務め、いずれも審議の上、可決されました。

- 第1号議案 令和6年度事業報告および剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 第9次中期経営計画承認の件
- 第3号議案 令和7年度事業計画承認の件
- 第4号議案 定款の一部変更の件
- 第5号議案 信用事業規程の一部変更の件
- 第6号議案 令和7年度における理事および監事の報酬に関する件
- 報告事項1 加賀地区広域合併構想の件
- 報告事項2 令和6年度貸借対照表、損益計算書、注記表、附属明細書並びに会計監査人および監事の監査報告の件
- 報告事項3 JAバンク基本方針の変更の件

総代会事前説明会 質疑応答(要約)

営農部門 11件の質問・ご要望

質問1 農業者の所得向上と書いてあるが現状の施策と合っていないと思われる。具体的にどのような取組みで農業者の所得向上につなげていくのか。

農業者所得増大については以前よりたまねぎ、ブロッコリーといった高収益作物である園芸品目の振興に取り組んでおります。今後も米以外の高収益作物を取り組む方向へ誘導し、農業者の所得向上に努めます。

質問5 販売品取扱高で米穀が計画額を大幅に上回った理由は何か。

令和6年度の計画として前年度並みのコシヒカリ1等で1俵あたり12,800円と計画しましたが、米価の高騰により3月末時点で19,800円となり、結果として計画を大幅に上回ることになりました。

質問9 中山間地域での耕作放棄地への対応策はどうなっているのか。

旧国造地区においては、令和2年より話し合いや会議を開催し、田畑の耕作について、生産組合や区長と国の圃場整備について検討を進めてきました。しかし、水田の整備等に対して地域ごとに温度差があり、この話し合いは中止となりました。今後も相談があった場合には関係機関とともに改善方法について協議を進めていきます。

総務部門 4件の質問・ご意見

質問1 剰余金処分案の出資配当金について、昨年同様年1%となっていますが、農家に還元するという事を考えると、昨年の剰余金より増えている分2~3%に上げてほしいのでは。

出資配当金に関しては、事業分量配当後に剰余があった場合に配当されるものであり、JA能美では事業の利用高に応じた還元を優先しております。しかし、現在金利上昇局面であることから出資配当金については検討の余地があると考えています。

信用部門 1件の質問

質問 農林中央金庫の連結純損失が1兆9,000億円となりましたが、JA能美の組合員の貯金などに影響はないのか。

農林中央金庫の損失については、組合員の皆様の資産に影響が出ることはありませんので、ご安心ください。

質問2 中期3か年計画の中で販売事業取扱高目標が令和8年、令和9年と下落しているのはなぜか。

販売事業目標計画においては、特に米穀において現状の販売単価よりも下がるものと予想しているためです。

質問6 3月末で低温倉庫に保管してある備蓄米数量はどれだけあるのか。

令和6年度は備蓄米の取り扱いはなく、保管はしていません。

質問10 コメの単価に対して、上部団体からの指示などはあったのか。

共同計算による委託販売としており、上部団体の全農いしかわ等からの指示はございません。また、米価市場を無視したような単価を吊り上げるようなことは出来ません。

質問2 リスク管理積立金を5千万円積み立てし、昨年までの実績と合わせておよそ19億円の金額となるがそこまで積む必要はないのではないか。これまでリスク管理積立金を取り崩したことがあるのか。積立金残高が多くなると、不正の温床になるのではないのか。

リスク管理積立金には将来に向け財務を充実させる目的もあり、合併に向け積み立てが必要となることからご理解をお願いいたします。実績としては、令和5年度に旧久常給油所跡地の減損損失処理を行うにあたり、リスク管理積立金の取り崩しがございました。なお、JA能美では監査法人の会計監査・監事の監査を受けており、不正を行うことはできないと判断しています。

加賀地区広域合併部門 2件の質問・ご要望

質問1 合併目標の明確な期日を設定せずに協議を進めることができるのでしょうか。それぞれのJAが経営に余力のあるうちに前向きに合併を進めていただきたく思います。

令和9年4月の南加賀6JAの合併については、一部のJAの協力が得られず、協議が進展しませんでした。今後は、さらに広域での合併も見据え、現在、有志組合長の中で意見交換がおこなわれています。

質問3 麦などの転作に取り組む前に米の作付け拡大に向けた指針を示していただきたい。

現在は令和8年度米や農業政策の方向性がまったく見えない状態です。今後の米の生産動向を注視し、可能な限り早く生産者の皆様に正確な情報提供をいたします。

質問7 販売先(取引先)との資本関係、役員の兼任、貸付はあるか。

資本関係では、全農に131,200千円、株米心石川に4,000千円の出資をしております。役員としましては、作田代表理事組合長が全農石川県本部運営委員会の委員をしております。貸付金はございません。

質問11 令和6年度の米穀の取扱高目標計画に比べて、令和7年度の計画が1.4倍になっている根拠は。また、その目標設定は妥当なのか。

令和7年度は米の価格がさらに高くなると予想されるため、取扱高目標が1.4倍となっております。米穀の取扱高目標計画については、地域ごとに配分される生産目標数量をもとに策定しており、妥当であると判断しております。

質問3 今回の事業分量配当で共同乾燥施設利用に対して60キログラムあたり300円の上乗せされたことは生産者にとって大変ありがたい。

今後も生産者の方の手取りを増やせるように努めてまいります。

質問4 損益計算書の特別損失に記載のある『固定資産処分損』と『固定資産圧縮損』とはどういうものか。

固定資産を処分した際に固定資産の帳簿価格から必要経費を控除した金額がマイナスの場合に、マイナス分を固定資産処分損として会計処理するものです。また、固定資産取得時に行政からの補助金を受けた場合、固定資産の帳簿価格から補助金と同額を減額し、その減額分を固定資産圧縮損として会計処理するものです。

質問2 JAの合併についてスピード感を持って進めてほしい、でないと救済合併になってしまうのではないのか。

救済合併とならないように経営が健全なうちに進めてまいります。他JAの役員改選に伴い7月以降、各JAの新たな執行体制を踏まえ県域での合併も検討を続けてまいります。

質問4 米の生産者からの『購入価格』と販売取扱店への『売却価格』の平均値はいくらか。

令和6年度コシヒカリについては、仮渡金15,600円、概算精算金4,200円を加算した、19,800円が生産者の方からの購入価格です。平均販売価格は未確定ですが、生産者の方への最終合計支払額は22,000~23,000円となる見込みです。

質問8 米穀の取引先は何社あるか。

全農や米心石川が主な出荷先ですが、全農からは京都生協、日生協等に出荷されております。また、米心石川からは県内スーパーに出荷されております。

経済部門 1件のご要望

質問 辰口セルフ給油所ピット業務を再開してもらいたい。

辰口セルフ給油所のピット業務は、本店セルフ給油所とのガソリンの価格差を埋めるために取りやめた経緯があります。現在は人員不足の問題もあり、ピットを再開することは極めて厳しい状況です。ピット作業については、自動車センターまたは川北給油所のご利用にご理解をお願いいたします。

各種表彰

総代会開会前に、支店運営功労者表彰、優良生産組合表彰、大豆高生産技術共進会表彰の授与を行いました。本年度受賞された皆様は以下の通りです。(敬称略)



【支店運営功労者表彰】
寺井支店 石浦 義守
辰口支店 米田 毅



【優良生産組合表彰】
第一位 赤井町生産組合(中央支店)
第二位 上清水町生産組合(中央支店)
第三位 橋生産組合(川北支店)



【大豆高生産技術共進会表彰】
第一位 有限会社 たけもと農場(寺井支店)
第二位 農事組合法人 大長野水稲生産組合(寺井支店)
第三位 農事組合法人 ファーム与九郎島(川北支店)



大きくなあれ!

中 中央支店では、6月14日(土)に「親子ふれあい体験農園」を開催しました。この体験農園は、北市町の農家さんや町内会、中央支店女性部員の方と協力し、JAと地域、農業とのふれあいを目的としています。今回は、北市町にお住まいの親子5組に参加いただき、サツマイモ「紅はるか」の苗80本を植えまし。秋には収穫し、皆で調理して食べる予定です。サツマイモの成長が楽しみです。

中央支店
親子ふれあい体験農園



皆で植えたサツマイモは秋に収穫予定。楽しみです



はとむぎ大きく育て。種まき体験

寺井支店



美市立寺井小学校の5年生70人が、6月9日(月)に地元特産はとむぎの種まき体験をしました。この活動は地元を学ぶ総合学習として、JA能美はとむぎ部会と寺井小学校が連携し、昨年より取り組んでいます。児童たちは、JA能美はとむぎ部会長の田中肇さんから説明を受けて、約10アールの畑にはとむぎの種をまきました。児童たちは「いつも飲んでいるはとむぎ茶の種まきができてうれしかった」「立派に育ってほしいです」などと話していました。今後は9月下旬に収穫体験を行う予定です。

寺井支店管内のはとむぎ栽培は約40年前に始まり、北陸初の生産地となりました。本年度は6名の部会員が約2・6ヘクタールで作付し、約7トンの収穫を見込みます。収穫後は焙煎し、はとむぎ茶ティーバッグやペットボトルのブレンドはとむぎ茶として加工・販売されます。



辰口支店

「朝」初開催

6

月13日(金)に辰口支店にて、支店管内で採れた野菜や加工品、女性部員による手作り小物、キャビック(刑務所で製作した商品)等を揃えた「朝」を開催しました。「朝」は宮竹町の福祉施設「一歩」と連携していることから、朝市の「市」を「一」と表現しました。

また同日に、日頃の感謝を込め、ご来店いただいたお客様に「ひやくまん穀」のおにぎりをプレゼントしました。初開催の「朝」は『今まで月に一度支店に行くが、こんな賑やかなのは初めて』とお客様に喜んでいただけました。

次回の「朝」は8月6日(水)に開催いたします。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

たくさんの来店者と商品で辰口支店はとても賑わっていました



JA能美はとむぎ部会のみなさん



はとむぎの種と10アールの畑



Lets Cook!



J A 女性部 だより

食と農を中心に楽しく学べる大人の部活動

今が旬! 野菜レシピ

フライドオニオン

今月は能美市・川北町産のたまねぎ「かがたま」を使ったフライドオニオンのつくり方をご紹介します!

材料
2~3人前

- たまねぎ … 2~3個 (中サイズ)
- 小麦粉 … 大さじ2~3
- こめ油 … 適量
- あげらく天 … 200g (1袋)
- コンソメ顆粒 … 小さじ2
- マヨネーズ … 大さじ1
- 塩 … ひとつまみ
- 水 … 150~160cc

調味料A

下準備

- たまねぎはくし切りに切っておく
- こめ油は約170度に熱しておく
- ボウルに調味料Aを入れて混ぜる



あげらく天は
JAグリーン能美や
共同購入運動で販売中



担当者オススメレシピ
あげらく天の「チヂミ」
も試してみてね



つくり方



1

ポリ袋に切ったたまねぎと小麦粉を入れ、袋を膨らましてフリフリする。(粉がつく程度)



2

①のたまねぎを調味料Aを入れたボウルに入れて混ぜる。



3

衣がカリッとなるまで揚げる



4

お好みでケチャップなどを添えてもOK

完成!

COLUMN コラム

「家の光」2025年7月号(P18~)
JA能美 川北支部支部長 丸山早百合

「家の光」を読みました

特集 どうします? あなたの家

田舎である我が家の近所でも年々、空き家が増えてきています。愛知県の私の実家も処分せざるをえなくなり、本当に大変でした。この特集は役に立つ事ばかりでした。読み込んで参考にしたい記事です。



グリーンレディスカレッジ② 健康増進ウォーキング

6月5日(木)、能美市和田山・末寺山史跡公園で、ノルディックポールを使ったウォーキングに部員45名が参加し、インストラクターの深山りま先生と高低差の激しい約1.5kmのコースを40分ほどかけて歩きました。初めて参加した部員は「急こう配には驚いたが、とても気持ちが良いウォーキングになった。」と喜んでいました。両手にポールを持って歩くポールウォーキングは、身体の90%の筋肉を使う「全身運動」にもなるので、皆さんも始めてみてはいかがでしょうか。

J A 能美女性部活動今後の予定

支部	実施日・時間	場所	活動内容
本店	9月4日(木)10時	営農経済センター	GLC④「押しずし教室」
本店	9月6日(土)10時		GLC④「押しずし教室」
本店	9月13日(土)	本店2階	フレミズ 発酵食の講習会
川北	9月18日(土)	未定	ボディスキャン体験教室
中央	10月1日(水)	能美市内	のみぐる・市内施設見学(防災学習ほか)
本店	11月12日(水) 13日(木)	長野県	伊那食品工業【かてんばば】他研修旅行 参加申込締切は10月27日(月)厳守

*GLC…グリーンレディスカレッジ *フレミズ…フレッシュミズ活動
参加ご希望の方は、最寄りの支店または本店へお申込みください。

女性部・フレッシュカレッジ・ボランティアグループ・家の光などのお問い合わせ・お申込みは、お気軽にお電話ください。

お問い合わせ・お申込み 総務部 女性部事務局：よしだ・のはら TEL 0761-57-3505

7・8月の主な行事

- 7月25日 第4回定例理事会
- 8月20日 第5回定例理事会
- 7月25日 第3回監事会

理事会だより

1 審議事項

- 令和6年度下期監事監査に対する回答について
- 理事と組合との契約行為について
- 令和7年度における理事の報酬について
- 行政庁への業務報告書の提出について

2 報告事項

- 令和7年度における監事の報酬について
- 令和7年度産民間流通麦の生産者概算金の設定について
- 令和7年5月末実績報告について
- 令和7年7月次業務日程について
- 役員互助等に係る役員積立金について
- その他



6月号クロスワードパズルの答え

答えは『ウメシユ』でした。



編集後記

「がんばる」という言葉は、私たちの日常に深く根付いており、自己の成長や達成へのエネルギーとなっていると思います。しかし、時にはその言葉が重く感じられることもあると思います。

がんばることは、必ずしも激しい努力や自己犠牲を伴うものだけではありません。小さな一歩を積み重ねていく姿勢や困難に直面しながらも笑顔を忘れない心意気なども、立派ながんばりだと思えます。

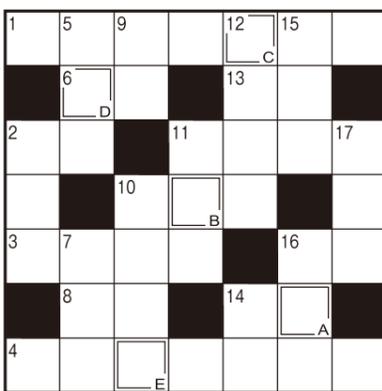
誰かを応援する際には、ただ「がんばれ」というより、「無理しないで」「自分らしくね」というふうに、寄り添うようなエールを送ることも大事だと思います。

私は、毎朝、学校に向かうために家を出ていくわが子に、自分らしくあるためのエールとして「今日もがんばれ」の言葉を届け、見送っています。

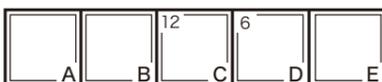
Thank you

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



答え



★タテのカギ

- 3人組のこと
- 閻魔大王がいるところ
- ハワイ州の州都、ホノルルがある島
- 浴衣を着て——を締めた
- ショッピングモールには多くの——が入っている
- 左右反対に映ります
- メロンの生産量が日本一である県
- 糸を通して布を縫います
- 1とその数自体しか約数を持ちません
- 俵万智の第一歌集『サラダ——日』
- 阿寒湖で育つものが有名な藻類

★ヨコのカギ

- 夏休みの朝に通ってスタンプをもらいます
- 早起きは三文の——
- サーファーが乗ろうとするもの
- アルコール分が含まれていない飲み物
- 疑問文では上げることが多い
- 葛まんじゅうの中に包み込まれているもの
- デジタル時代になり——の文字を見る機会が減りました
- 騎手が乗っていません
- 観光、スクール、二階建てといえば
- 鳥の体に生えるもの
- うな重と一緒に——吸いを注文した

JA能美の活動報告



令和6年度JA共済優績ライフアドバイザー表彰式

5月29日(木)に、ホテル日航金沢で全共連石川県本部主催の「令和6年度JA共済優績ライフアドバイザー表彰式」が行われ、JA能美では9名の職員が受賞しました。

- 【金賞】** 釜田 卓弥 (川北支店渉外) 永井 翔也 (川北支店渉外)
- 【銅賞】** 埴崎 百合子 (本店渉外トレーナー) 岡安 満里奈 (辰口支店渉外・新人賞受賞)
- 【銀賞】** 東田 恵子 (辰口支店渉外・新人賞受賞) 北出 あみ (川北支店渉外) 仲仁谷 琴音 (寺井支店渉外) 西川 舞 (寺井支店渉外)
- 【新人賞】** 中 勇樹 (中央支店渉外)

JA能美では19名の渉外担当者がJA共済の事業理念である助け合いの精神のもと、地域の皆様に「安心」と「満足」を提供するため日々活動をおこなっております。渉外担当者が訪問した際にはどのような事でも結構ですのでお気軽にご相談ください。



特殊詐欺等対策の連携に関する協定を締結

6月11日(水)にJAバンク石川と石川県警察本部がマネロン・特殊詐欺等の対策強化を目的として「特殊詐欺等対策の連携に関する協定」を締結しました。県警庁舎にて行われた締結式には、作田代表理事組合長を含む県下15JAの組合長のほか県内の金融機関代表者と県警関係者が出席しました。石川県内における特殊詐欺等の発生状況は前年比で大幅に増加しています。JA能美におきましても窓口での声掛け等、お客様とのコミュニケーションを図り、引き続き特殊詐欺等対策に取り組んでまいります。

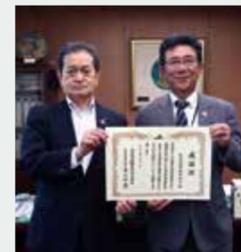
令和7年度大麦初検査

6月13日(金)にJA能美本店ラック倉庫にて、大麦の初検査が行われました。検査の結果、形状が大粒傾向で光沢も良く、今年も品質の良い1等相当と格付けされました。収穫量は57経営体で286ヘクタール(約1,310トン)と、JA能美は県内有数の大麦産地です。収穫された大麦は、食物繊維がたっぷりの健康食材である「押麦」や「麦茶」、「麦とろ麺」などに加工されて、皆様のもとに届きます。



自動車事故対応で高評価

6月23日(月)に、共済連より令和6年度JA自動車共済損害調査サービスにかかる感謝状を受け取りました。この賞は、自動車事故の際の損害調査サービスを通じて契約者から高い評価を得たJAに対し、その尽力・結果により全国上位100JAに対して表彰されるものです。JA共済に深くご理解をいただきご加入された皆様に心より感謝申し上げますとともに、更なるサービス向上に努めてまいります。



本誌 JAN に挟み込みのハガキに「①答え②支店名③住所・氏名・年齢④本誌へのご意見・ご感想、身近な話題など」をご記入の上、本店総務人事課まで郵送、または最寄りの支店にご持参ください。

〆切り：2025年7月31日(木) 抽選で若干名の方に景品をお送りいたします。当選者の発表は発送を持って代えさせていただきます。

※ご意見やご感想は誌面で紹介する場合がございます。ご記入いただいた個人情報は広報以外の目的では使用いたしません。